

JENESYS2019 ASEAN 招へい第 26 陣の記録 青少年スポーツ交流（サッカー），対象国：ASEAN4 各国 （カンボジア，ラオス，マレーシア，ミャンマー）及び東ティモール

1. プログラム概要

対日理解促進交流プログラム「JENESYS2019」の一環として、ASEAN 加盟 4 各国（カンボジア，ラオス，マレーシア，ミャンマー）及び東ティモールより、サッカー U-19 代表の高校生や大学生及び各国サッカー協会役員関係者等 113 名が、2020 年 2 月 24 日～3 月 1 日の 6 泊 7 日の日程で、「青少年スポーツ交流（サッカー）」をテーマとしたプログラムに参加しました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で日程が一部短縮されましたが、訪日団は、鹿児島県を訪問し、日本サッカー協会によるテーマ関連講義の聴講、各国と日本の高校生の交流試合という貴重な体験を通し、国を越えた交流が行われました。また、指宿市考古博物館を訪問、文化体験を通じ、市民との交流、日本人・日本文化への理解を深める機会を持ちました。一行はプログラム中、各々の関心事項や体験について SNS を通じて対外発信を行いました。

【参加国・人数】ASEAN4 各国（カンボジア 22 名，ラオス 22 名，マレーシア 23 名，ミャンマー 23 名），東ティモール 23 名

【訪問地】東京都，鹿児島県

2. 日程

2 月 2 4 日（月）【来日】

東京都から鹿児島県へ移動

【オリエンテーション】

2 月 2 5 日（火）【スポーツ交流】国別練習

【講義】公益財団法人日本サッカー協会

「日本のサッカーにおけるアジアの貢献」

2 月 2 6 日（水）【スポーツ交流】交流試合

ミャンマー

【日本文化体験】指宿市考古博物館時遊館 COCCO はしむれ

2月27日(木)【スポーツ交流】交流試合
東ティモール, ラオス
【市民交流】指宿市考古博物館時遊館COCCOはしむれ

2月28日(金)【スポーツ交流】交流試合
マレーシア, カンボジア
【市民交流】指宿市考古博物館時遊館COCCOはしむれ

2月29日(土)【スポーツ交流】交流試合

3月1日(日)【離日】マレーシア

3月2日(月)【離日】カンボジア、ラオス、ミャンマー、東ティモール

3. プログラム記録写真

	
<p>2月24日【オリエンテーション】</p>	<p>2月25日【講義】 公益財団法人日本サッカー協会</p>
	
<p>2月26日【スポーツ交流】 ミャンマー</p>	<p>2月26日【日本文化体験】 指宿市考古博物館</p>



2月27日【日本文化体験】
指宿市考古博物館



2月27日【スポーツ交流】
東ティモール



2月27日【スポーツ交流】
ラオス



2月27日【スポーツ交流】
サッカー試合



2月28日【スポーツ交流】
マレーシア



2月28日【スポーツ交流】
カンボジア

	
<p>2月28日【スポーツ交流】 サッカー試合</p>	<p>2月29日【表彰式】</p>
	
<p>2月29日【参加者間交流】</p>	<p>2月29日【参加者間交流】</p>

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ 学生 カンボジア

日本の暮らしや文化は、お互いを尊重しあっています。日本人はみんな親切で、日本の景色が良かったです。料理が美味しくて、どこでも衛生的であったことに感動しました。帰国後は、日本の美しい景色や日本で心地よく過ごせたこと、美味しい料理、きれいなサッカー場、インフラ、日本人の心の美しさや親切さ、きれいな山林などについて伝えたいと思っています。

◆ 学生 ラオス

宿泊先に大変感動しました。最新の設備で食事が大変美味しく、スタッフはとても親切でした。日本人が礼儀正しく、敬意を持って接してくれたことは、とても印象に残っています。マナーの良さ、清潔さ、フレンドリーさ、時間に正確であることに、本当に感銘を受けました。ラオス人に、日本のことを知ってもらえるよう発信を続けるつもりです。

◆ **学生 マレーシア**

最も良かったことの一つは、日本に訪問して、見識を広げたことです。日本は清潔で、人々がとても親切であります。日本の商業者や住民は、日本語以外に英語を使って交流することに対し、もっと上手になる必要があると感じました。交流して親交を深める貴重な体験が出来たことは嬉しいです。私はこのプログラムについてソーシャルメディアに投稿し、多くのマレーシア人に発信したいと思っています。

◆ **学生 ミャンマー**

指宿市考古博物館 時遊館 COCCO はしむれにおける勾玉体験が楽しかったです。とても印象に残りました。日本の高い生活水準、優れた管理能力、規律を守ること、温かい友好関係が素晴らしいと思いました。日本を滞在した日数は短く、もっと時間があると良いと感じました。友達や家族に日本はとても美しい国だったと話すつもりです。

◆ **学生 東ティモール**

東ティモールの人々に JENESYS 2019 プログラムを広めるほか、FFTLにも JENESYS 2019 サッカーを広めていきたいです。日本の文化を見ることが出来てとても嬉しかったです。素晴らしいうえに伝統的、文化的でした。一般に日本人はきわめて勤勉で自らの手で作ったものを利用しています。博物館で私が見た物は、私達が親しみを感じた鹿児島の人々にとって、大変役立つ伝統をもとに作られています。日本人の皆さんに私達の大きな感謝の気持ちを伝えたいです。ありがとうございました。

5. **受け入れ側の感想（抜粋）**

◆ **大会関係者**

今回の JENESYS2019 青少年サッカー交流大会において、ASEAN および東ティモールのサッカーのレベルの急速な向上には驚かされました。また、参加した選手やスタッフからは、「今回のプログラムを通じて日本の文化に触れることができ、サッカーにおいてはもちろん、サッカー以外でも日本と参加国の将来の友好的な関係が楽しみです。」といった声が聞かれました。我々も今回のプログラムが今後の日本と ASEAN 及び東ティモールの更なる関係性の構築の一助となることを心より願っています。

◆ **鹿児島県指宿市**

東南アジア、日本の青少年が、サッカーを通じ交流し、また熱いプレーを見せていただいたことに感動しました。指宿市の高校生と東南アジアの青少年との直接的な交流は、新型コロナウイルスの影響で残念ながらできませんでしたが、日本文化を感じていただけるプレゼントをすることができたことは、本市の青少年にとっても、国際理解を深めていくうえで貴重な体験となりました。各国の皆さんには、ぜひまた指宿市にお越しいただきたいと思っております。

6. **参加者の対外発信**



カンボジア：鹿児島県で JENESYS2019 最終日の様子を発信 JENESYS2019 プログラムに参加でき、とても嬉しい。



ラオス：ラオスサッカー連盟－19歳以下のトーナメントの様子を発信



マレーシア：最後の日の食事を発信 日本食は美味しい。交流し親交を深めた。



ミャンマー：Jenesys2019 プログラムでの活動を発信 いろいろなことを体験



東ティモール：スポーツ交流試合を発信 スポーツの成果と日本での貴重な経験。

7. 帰国後のアクション・プラン発表（抜粋）

Rekenan yang kami pelajari di Japan. (MALAYSIA)

Adab

- orang Japan selalu beretika koshi. (selepas pantuawan)
- bersikap - santun. (bercakap dengan lemah-lembut seperti orang awam)

Budaya

- Manepah masa (Driver bas)
- Bertegur sapa. (berjumpa dengan pemudi Japan)
- makan pakai chapstick
- menggunakan tandas yang kencing sama ada membertahan portakal atau kepada

Bagaimana?
menceritakan tentang Japan.
kepada ahli keluarga.
memuat naik di sosial media.
mempraktikkan ketika dirumah.

Dimana?
- rumah
- asrama
- Sekolah

Siapa?
- ahli keluarga
- kawan-kawan
- masyarakat

Bila?
- ketika cuti
- ketika hujung minggu
- ketika hujung bulan.

We will share our experiences in Japan (Samurai land) with my parents, siblings, relatives and friends within 90 days.

What we want to convey -
Cleanliness
Punctuality and respect of time
Friendliness
Systematic
Football fields equipped with modern essentials (proper grass maintenance)
Advanced toilet facilities

Content to be shared:
Cleanliness
Punctuality and respect of time
Friendliness
Systematic
Football fields equipped with modern essentials
Advanced toilet facilities

We will explain to the officials of the Myanmar Football Association the system of the "JENESYS 2019 Youth Soccer Exchange Program" tournament and how it was carried out. I will recommend similar tournament to be held in Yangon.

アクション・プランの発表(マレーシア)
日本で学んだこと

◆礼儀

- ・日本人は常に感謝を伝える。
(試合の後に)
- ・礼儀正しい。
(一般の人々のように優しく話す)

◆文化

- ・時間を守る。(バスの運転手)
- ・挨拶を交わす。
(日本の選手と会ったときに)
- ・箸を使って食べる。
- ・濡れていないトイレを使う。

上記のことを伝える。
 どのように?

- ・日本について話をする。
- ・家族に対して。
- ・ソーシャルメディアにアップロードする。
- ・家にいるときに実践する。

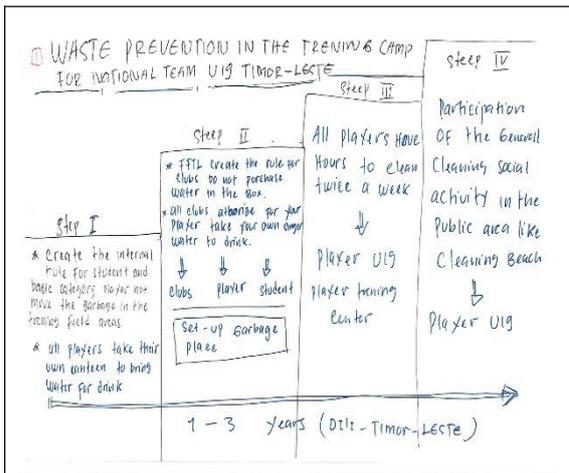
どこで? ・家, 宿舎, 学校
 誰に? ・家族, 友人, 社会
 いつ? ・休暇の時・週末・月末

アクション・プランの発表(ミャンマー)
 日本(サムライランド)での経験を90日以内に両親, 兄弟, 親戚, 友人と共有する。

■共有するコンテンツ:

- ・清潔さ
- ・時間厳守と時間の尊重
- ・親しみやすさ
- ・規律正しさ
- ・現代的な設備が整ったサッカー場
- ・高度なトイレ施設

ミャンマーサッカー協会の役員に,
 「JENESYS2019 青少年サッカー交流プログラム」トーナメントのシステムとその実施方法を説明する。また, 同様のトーナメントをヤンゴンで開催することを推奨する。さらに, このプログラムの経験や日本がいかに進んでいるか, 訪問した場所をビデオスライドで共有する



アクション・プランの発表

(東ティモール)

◆トレーニングキャンプにおける廃棄物削減に取り組む（４段階で実施）

◆日本で学んだことや情報を、自国にいる家族や友人と共有する。例えば、日本に関する情報や日本での経験など。このアクション・プランを所属チームの選手、コーチやスタッフに伝える。コーチやスタッフはさらに関係者に広める。

東ティモールサッカー協会(FFTL)のサイトを使って、今回のチームの経験や日本人との交流の様子や日本文化・日本人について伝える。また日本のサッカー関連の施設や宿泊施設についても伝える。

事業実施団体：株式会社 J T B